



生活と福祉についてのアンケート

ご協力をお願い

この度、三鷹市では、障がいのある方の今の生活状況や困りごと、福祉サービスに対する要望などを聞かせていただき、三鷹市の障がい福祉施策の更なる充実に活かすため、アンケートを行うこととしました。

障がいがあってもなくても、お互いに個性を尊重し、支え合いながら暮らせるまちづくりのため、アンケートにご協力くださいますよう、お願いいたします。

令和7年9月 三鷹市長 河村 孝

調査対象

市内在住で18歳以上65歳未満の以下の対象者から、無作為に選ばれた方

- 身体障害者手帳、愛の手帳、精神障害者保健福祉手帳を持っている方
- 自立支援医療（精神通院）を受給している方（※手帳を持っている方を除く）
- 難病医療費助成を受給している方

回答方法

【方法1】パソコンやスマートフォンから WEBで 回答

【方法2】調査票に手書きをして 郵送で 回答

※詳しい回答方法は調査票をご確認ください。



- 所要時間：おおよそ 30～45分
- このアンケートは統計的に処理し、調査目的以外に使いません。
- 回答したくない質問や、回答しづらい質問は飛ばしてください。

音声読み上げ用のテキストが必要な方は、メールを送ってください。

【宛先】shien@city.mitaka.lg.jp

【件名】「生活と福祉のアンケートテキスト調査票希望」

【本文】なし

令和7年 9 月 30 日 までにご回答ください

【アンケートについてのお問い合わせ先】

三鷹市 健康福祉部 生活と福祉実態調査 担当（障がい者支援課 障がい者支援係）

電話：0422-29-9232／ファクス：0422-47-9577／メール：shien@city.mitaka.lg.jp

ぜんかい けっか しょう ふくし さく い
 前回のアンケート結果を 障がい福祉施策に活かしています！

アンケート結果から、約3人に1人が、過去1年間に障がいがあることで、差別を感じたり嫌な思いをしたりしたことがあることがわかりました。

しょう りかい
 障がいについて、みんなが理解できるようにしていきます。

New ふくし じぎょうしょ かつどう ようす しょうかい てんじ はじ れいわ ねんど
 福祉サービス事業所での活動の様子を紹介するパネル展示を始めます。【令和7年度から】

New しな いざ いじゅう かた たいしょう
 市内在住の方を対象に、ヘルプマークの
 はいふ はじ れいわ ねん がつ
 配布を始めました。【令和6年10月から】

New しょうがいしゃしゅうかん あ しゅうち
 障害者週間に合わせ、イベントの周知と、
 しょう りかい かん きじ しほう とくしゅうめん
 障がい理解に関する記事を市報の特集面
 で掲載しました。【令和5年度から】



ヘルプマーク



こうほう 広報みたか：令和6年11月17日号

アンケート結果から、約5人に1人が、どこに相談したらよいのかわからず、困ったことがあることがわかりました。

そうだん あんしん く
 もっと相談しやすく、安心して暮らしやすいまちにします。

New きかんそうだんしえん しょうがいしゃそうごうしえんほう もと ちいき そうだんしえん ちゅうかくてき
 基幹相談支援センターは、障害者総合支援法に基づき、地域における相談支援の中核的
 な役割を担う機関です。障がい者相談支援センターぽっぷや、障がい者自立支援セン
 ターゆー・あい等と連携し、更なる相談窓口の充実に努めていきます。

New ご自身や家族の介護、子育て、生活費、ひきこもりのことなど、
 ねんれい しょう うお と せいかつ なか こま そうだん
 年齢や障がいの有無を問わず、生活の中での困りごとの相談に
 たいおう みたかしな いぜん ちく かく めい ちいきふくし
 対応するため、三鷹市内全7地区に、各1名の「地域福祉コー
 ディネーター」を配置しました。【令和6年4月から】

